

「わたしはあなたの前に進んで、険しい地を平にし、青銅のとびらを打ち砕き、鉄のかんぬきをへし折る。…わたしが主であり、あなたの名を呼ぶ者、イスラエルの神であることをあなたが知るためだ。」

(イザヤ 45:1-3)

皆さん、お元気ですか。祈っていただいております。我が家の第三子、今月17日に無事に誕生しました。名前は、ジョセフです。和紀子と共に、元気です。お祈りありがとうございました。事務局は、白馬セミナーや第二回関東合同同学会トライアルの準備に向っています。ご参加、お祈りのほど、よろしくお願いします。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

第3子、ジョセフ君誕生！ お祈り感謝です

9月17日午後2時37分、第三子、ジョセフが元気に誕生しました。2週間早かったけれど、なんか、生後1ヶ月のような元気さで、ちょっとやさしくしても大丈夫な感じです。アメリカでは結構はやっている自宅分娩（エミリに続いて2度め）です。体重は、3590グラム。生まれて、15分くらいして私の腕の中で、目を開けて、最初に見たのは真祈史。彼を、ゆっくり見つめ、そしてエミリに視線をむけました。1時間後には、助産師さんの許可ももらって、庭も散歩できました。

和紀子のコメントは「11年ぶりで、こんなに痛かったということ、忘れてた！」とのことで、こちらも元気です。助産師さんから、「和紀子も、分娩後1ヶ月後のような元気さだよ！でも、胎の袋がじょうぶで、破れなくて、生まれるかなと思ったら、おさまっての繰り返しで、今日1日で、30回くらい、分娩したような感じだったよ。普通なら、少し刺激してあげると、すぐ破れるんだけど、和紀子のは、とてもじょうぶだった。10時間、よくがんばったね。」とのことでした。

和紀子が44歳での久々の出産ということもあり、皆さんにどれだけ、祈っていただき、守られてきたことでしょうか。多くのおみなさんが心配してくださり、「子どもたちが、毎朝、祈ってます」「よく祈ってます」って言ってくれました。流産や様々な障害の可能性も言われ、覚悟しました。「検査でわかっても、産むのだから」と和紀子も事前の検査は受けませんでした。「その可能性も、少し高いだけだよ」とのデータを知らせてくれたメンバーの方もいました。また「大丈夫。祈ってるよ」とのことばに励まされての約1ヶ月でした。8ヶ月め以降、血糖値があがって、脳に障害のある子どもさんかとか、いろいろ診断もいただきましたが、主の恵みの中、泣き声もしっかりした、元気な赤ちゃんでした。「主からの報い、尊い贈り物だよ！」という声で、改めて主の恵みの深さを覚えたり、和紀子が夢で「本当は、ほかの高貴な方のところにあげようと思っ



真祈史の腕に安らくジョセフ（2008.9.17）

ていた赤ちゃんだけど、君たちに委ねることにした。心から愛して、大事に育てなさい」等、見て励まされたり、私も励ましの夢を見たりしての誕生でした。

久々なので、「孫のようだね」と和紀子と話したりしています。このジョセフも、神様の福音を広く伝える、神様の大使として育てられるよう、引き続きお祈りください。ジョセフは一日中お腹すかしているようですが、和紀子のおっぱいがあまり出ないので、それも祈ってくれと感謝です。真祈史もエミリもよく手伝ってくれて「エミリ、年離れててよかったね。ダディやマミィが自分よりジョセフを大事にしてるって、ヤキモチやいたりはないよね」とか、言いながら、世話してくれています。家族の交わりもさらに深められているようです。

示された聖書のことばが、さらに心に刻まれます。

主はその愛する者には、眠っている間に、このように備えてくださる。見よ。子どもたちは主の賜物、胎の実は報酬である。若い時の子らはまさに勇士の手にある矢のようだ。幸いなことよ。矢筒をその矢で満たしている人は、彼らは、門で敵と語る時にも、恥を見ることにな

い。(詩篇 127:2-5)
祈り続けてくださった皆さん、そして主に心から感謝を申し上げます。ハレルヤ!

ハリウッドで聖句プラカードを持つ!

先日、アメリカで伝道している仙台の皆さんたちに合流して、ハリウッドの中心街で、聖書のみことばを持つ機会を得ました。アメリカは、労働組合の活動とか、子どもたちによる車の洗車、ガレージセールや、新築ホームの宣伝ほか、プラカードによる宣伝は、日常的で、50年代ごろまでは、多くの町で、誰かが聖句プラカードを持って福音を伝えていたといえます。私もハリウッドでも見かけたこともあるし、去年、アルケディアという町で立っていたときには「80年代までは、こんな風にやってくる人、多かったんだよ。がんばって」と言われたりしました。

今回のハリウッドでの展開には、真祈史(16)も一緒に連れて行きました。

真祈史は、戸別へのパンフレット配り等はやったことがあります。アメリカでのプラカード体験は初めてでした。どうかなーと思っていましたが、とてもうれしそうでした。「70代の方がそばに来て、『今、君のしていることはとても大切なことだよ。がんばりなさい』と言ってくれた!」とのことでした。「真祈史、それは、エンジェルかもしれないよ! 今、アメリカ中にティーンエージャーが、何百万人もいるなかで、見知らぬ人から、『君のしていることはとても大切なことだよ! がんばって』と、心から励まされた若者って、何人いたと思う? たぶん、そんなにいないよ!」「そう思う。それから惜しいことがあった。失敗した」「何?」「このプラカードのメッセージについて、もっと知りたいと思う。どうしたらいい?って、真面目に聞かれたんだけど...」「すごいじゃん。何て答えたの?」「『この交差点渡ったところに、同じようにプラカード持ってる仲間がいます。彼らが詳しいから彼らに聞くといいですよ!』と答えてしまった。聖書を読めばいいよと言えよよかった。しまったな」「そうか。でも、それは次の機会にいかせるじゃん!!」私はすごい神様の守りと恵みを感じながら、真祈史と家路に向かいました。

神様は私たちに福音伝道の特権と責任を与えてくれました。方法はいろいろとあると思うので、それはそれぞれのみなさんへの主の導きがあると思います。でも、私たちのチャーチ&ホームスクーリングに示された目的、魂の救い、キリストの弟子のこころを与える、そして伝道・世界宣教は、一緒だと思っています。そして神様は、そのことを願い、喜び、命じ、そして力と祝福を与えようとしておられると思います。

イエス様は、いろいろな表現でご自身のことを表されました。「私はパン」、「羊飼い」、「門」、...。でも、唯一、ご自身を表すことばで私たちのことも同じように表現されたことばがあります。それは「光」です。

「わたしは、世の光です。わたしに従う者は、決してや



恵み...、助産師さんらの応援も受けて

みの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。」(ヨハネ8:12)

「あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。また、あかりをつけて、それを柵の下に置く者はありません。燭台の上に置きます。そうすれば、家にいる人々全部を照らします」(マタイ 5:14)

ジョージ・ミュラーだったと思います。彼は、神様が与えてくれた光が、人々の救いのために、自分の心の中で、一層、燃え上がるように、祈っていたそうです。私たちも、大胆に宣べ伝えていけるように、その機会がますます与えられるよう、祈っていきたく、と思いました。伝道は自分の力ではないし、結果は、目に見えないことだから、結果は、聖霊にゆだねて。福音伝道に、失敗はなしです。福音・伝道という強い目的が、このチャーチ&ホームスクーリングの究極の目的として、ますます明確になり、実を結んでいくようにと、私は改めて祈りました。

神様が私たちのために持っている計画、地の果てにまで神様の救いをもたらせる者となる、このご計画にそって私たちが行動できるように。

主は仰せられる。「ただ、あなたがわたしのしもべとなって、ヤコブの諸部族を立たせ、イスラエルのとどめられている者たちを帰らせるだけではない。わたしはあなたを諸国の民の光とし、地の果てにまでわたしの救いをもたらす者とする。」(イザヤ 49:6)

主の守りの手を忘れずに歩んでいけように。

「わたしはあなたを見守り、あなたを民の契約とし、国を興し、荒れ果てたゆずりの地を継がせよう。わたしは捕らわれ人には『出よ』と言ひ、やみの中にいる者には『姿を現せ』と言う。彼らは道すがら羊を飼ひ、裸の丘の至る所が、彼らの牧場となる。彼らは飢えず、渴かず、熱も太陽も彼らを打たない。彼らをあわれむ者が彼らを導き、水のわく所に連れて行くからだ。」(イザヤ 49:8-10)

そして、主を信じることです。

「信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。」(ヘブル 11:6)

映画「Kingdom Come」、お祈りを!

皆さんに祈っていただいています、聖書の福音を伝えるハリウッド発の映画「Kingdom Come」、1月のロケスタートをめざして準備が進んでいます。ニュージーランドでは、約400人のスタッフがセットの制作に着手しています。予算規模も拡大してきていて、今、制作資金確保のためにも、エグゼクティブプロデューサーチームは励んでいます。

ある献金を募る集会のために、関わっている制作陣がこれまで制作した作品を紹介するビデオを制作することになり、久々に徹夜しました。

神様が、不思議に集めてくれたドリームチームともいえるメンバーだなと改めて思いました。単にハリウッドの大作の制作陣が集まったというわけではなく、その中のキリストへの心あって、なおかつ実績ある人々が集められているところがすごいところです。以下、彼らが制作した、たくさんの映画の中の一部です。

ロード・オブ・ザ・リング（1-3）、ナルニア（1、2）、炎のランナー、ミッション、黄昏、ドライビング・ミス・デージー、スターウォーズ・エピソード1-3、マトリックス（1-3）、キング・コング、ラスト・サムライ、スパイダーマン2、…そして、ジーザス（キャンパス・クルセード）。

ハリウッドの最前線の心ある人々と聖書・福音が展開するこの作品の制作準備が急速に、進んでいます。でも、皆さんの祈りが、ますます必要です。どうぞ、よろしくお願いします。

関東合同学習会トライアルと 白馬セミナーの準備のために

第2回関東合同学習会トライアルも近づきました。今回、和紀子&ジョセフのサポートや映画の制作準備等の関係で、私自身は参加できませんが、チア・スタッフ



バリー・リアドン（元ワーナーブラザーズ配給会社社長）、ポール・エッシュelman（キャンパス・クルセード副総裁/Jesus Filmエグゼクティブ・プロデューサー）両氏が、Kingdom Comeのエグゼクティブ・コンサルタントに就任（撮影：ジャシュア・ブローマン）



スタッフのためにお祈り下さい

同、全力を尽くして、準備しています。午前の勉強、午後からの体育（跳び箱、マット、Tバッティング）、前回の応援講師、九重部屋の公認トレーナーの藤井一朗さんの第2回「運動神経をのばすためのミニセミナー」…と企画されています。今回は、さらに「富士フィルムネーチャーフォトコンテスト」銀賞受賞者で、チアの教科書「りか」シリーズの表紙写真等、ご協力くださっている海島晴由さんの「チャーチ&ホームスクーラーでもできるカメラ講座」も開催されます。きっと祝福された会となるので、ぜひ、この機会のがさずにご参加ください。

白馬セミナーのパンフレットもできました。今年は、申し込みが早く、すでに100名あまりのみなさんが、申し込んでくださっています。

チアホームページには、新しいビデオもアップされています。ぜひ、ご覧ください、そして、申し込み&お祈りのほどよろしくお願いします。

へし折られる鉄のかんぬき

今、聖書から示されることは、主に信頼し、どんなに困難に思えることも、主のお陰で、扉、開かれていくことを信じることです。主のことをもっと、私たち自身知れるようになるために。そして、光として、世に福音を告げ知らせていくために。主を恐れ、人を恐れないことです。

「わたしは彼の右手を握り、彼の前に諸国を下らせ、王たちの腰の帯を解き、彼の前にとびらを開いて、その門を閉じさせないようにする。わたしはあなたの前に進んで、険しい地を平らにし、青銅のとびらを打ち砕き、鉄のかんぬきをへし折る。…わたしが主であり、あなたの名を呼ぶ者、イスラエルの神であることをあなたが知るためだ。」（イザヤ 45：1-3）

皆さんの上にもますますの祝福のあることを祈ります。

感謝しつつ

稲葉 寛夫

励ましとチャレンジセミナーin 白馬 2008

11/20 (木) ~ 22 (土)
ホテルグリーンプラザ白馬 (長野)

『キレる子どもたち』『神の知恵と親の情熱』著者
ルー・プリオロ博士 新トピックもたずさえて再来日!

ルー・プリオロ博士の特徴は、一度、招かれた教会やセミナー等に繰り返し、招かれることです。クリスチャン・カウンセラーとして、プリオロ博士が磨かれてきた実践的なアドバイス、広いジャンルにわたって（「子育て」、「夫婦」、「父母の役割」ほか）の深い聖書的なアドバイスが、多くの解決や洞察を与えているからです。

☆そのほか、30人あまりの講師陣、40の勇気が出る分科会!

New!

白馬セミナー08ビデオ、HPにアップしています。ぜひご覧ください!

www.cheajapan.com

(1) 早期申し込みディスカウント

10月31日 (金) までにお申し込み & ご入金済みの、大人方全員に、教材割引券 (1000円) をプレゼント! ぜひお早めにお申し込みください。

(2) 格安チャーターバス 東京・大阪 先着50名

1人でも多くの方が参加できるようにと、チアからの精一杯の応援です。料金はJRの3分の1以下、高速バスの約半額です。

(3) L.I.T. (定員24名)

14~18歳の24名を楽しく弟子訓練。子どもたちを助けられるようになるための短期集中コースです。

家族割り引き!!

お子さんが3人以上のご家庭は、子ども価格が1人1000円引きになります!

料金 (2泊6食)

<一般>		<会員>	
◇大人	¥20800	◇大人	¥19800
◇小・中・高校生	¥15000	◇小・中・高校生	¥14000
◇3~5歳	¥11000	◇3~5歳	¥10000
◇0~2歳	¥4000	◇0~2歳	¥3000

※団体会員の方は、一般価格より各500円引きとなります。

オプション企画 (2日目午後)

1 「そば打ち体験」

新そばの季節! 自家栽培の小谷のそば粉を使って、美味しい手打ちそばを作ろう。1名1500円、約2時間 (先着30名)

2 「とんぼ玉工芸」

ビンやワイングラスを材料に、電気炉を使ってオリジナルとんぼ玉を作ろう! 1点1800円、約1時間 (先着約10名)

3 「ジャム作り教室」

りんご、ブルーベリーなど地元で採れた新鮮なフルーツを使って、美味しいジャムを! 1名1000円~、約2時間 (先着30名)

4 「美術館巡り」

・ラフォーレ美術館 (シャガール作品など)

・白馬三枝美術館 (日本の画家約100作品)

大人1000円、小中学生600円、幼児無料

5 「その他」

自由行動 (お風呂、交わり、お昼寝などののんびりコース)



白馬セミナー 特別先行掲載

ルー・プリオロ氏『キれる子どもたち』より 第1章抜粋



子ども中心の家庭

「これから、まったく異なるふたつの家族のあり方を、図で描いてみます。私が描き終わったら、ふたつの図のうちどちらがあなたの家族を表しているか教えてください。」

最初の家族は、子どもの周りをぐるりと取り巻く形で存在します。これは、子ども中心の家庭です。子どもが全家族、両親、兄弟、そしてペットさえ、子どもを喜ばせるために存在するのだと信じ、またそのように行動する家庭です。子ども中心の家庭は、次のような無分別な行為をしても許される家庭です。

- ▽大人が話している時、話に割り込む。
- ▽自分のやりたいようにするためごまかしや反抗を用いる。
- ▽家族のスケジュールを自分の思いどおりにする。
- ▽両親より自分の必要を優先させる。
- ▽すべての決定に対して、親と同等か、最優先の決定権を持つ。
- ▽自分に過剰な注目を要求する。
- ▽罪深い行動の結果から逃れる。
- ▽両親に向かって仲間のよう話す。
- ▽家庭でもっとも大きな影響力を発揮する。
- ▽親から、甘やかされることを求める（しつけなどを嫌う）。

子ども中心の家庭の真ん中に座っている子どもは、自分の存在と自分の願うことが、全家族がもっとも大切に思うことだと信じています。そのように育った子どもは、社会は自分たちにすべてをしてきてあたりまえと考えようになっています。

神中心の家庭

「これとは対照的に、神中心の家庭は、創世記2：24の型に従って作られる家庭です。「それゆえ男はその父母を離れ、妻と結び合い、ふたりは一体となるのである（結婚のこと）」。聖書全体で、3度この言葉がくり返されています。と同時に、もっとも守られていない言葉でもあります。結婚と家族に生じるほとんどすべての問題は、結婚しても両親を離れなかったか、結婚したのに夫婦がひとつにならなかった、そのどちらかの失敗に起因するのです」

ふたりの人間が、それぞれの属する家庭を離れ、キリストのために新しい家庭を作るとき、ふたりは家族になります。それは、子どもがまだ生まれる前のことです。

子どもは生まれたとき、家族に歓迎されて迎え入れられますが、意志決定をする単位の一員ではありません。両親と子どもの間にある「権威と服従」という関係は、一時的なものであり、創世記2：24に従って、いつの日

か、子どもたちは家を離れていきます。それゆえに夫と妻の関係は、最優先の関係です。そして、両親と子どもたちとの関係は大切なものですが、第一のものではないのです。

神中心の家庭の概念は、すべてのクリスチャンの目的は神の栄光を現すことである（第一コリント10：31）という聖書の原則から、導き出されます。

神中心の家庭では、家族全員が神を喜ばせ、神に仕えることを目指す家庭です。神の願いが他のだれの願いよりも大切なものとされます。神のみ心であるなら、家族の全員が、自分の個人的な楽しみを犠牲にすることを要求されるかもしれません。この考え方は、仕えられるよりは仕えること、受ける（自分の利益）よりは与える（他者を愛する）ことが大切であると、子どもに教えていくでしょう。

「神中心の家庭」

- ▽喜んで他人に仕える。
- ▽親から何かを言われたとき、一回目で、喜んで従う。
- ▽父親と母親が話し合っている時、話の邪魔をしない。
- ▽両親のスケジュールにそって自分のスケジュールを決める。
- ▽親と対等の決定権を持っていないことを理解する。
- ▽罪に満ちた行動の結果を受ける。
- ▽両親にまるで友だちのように話したりせず、尊敬する。
- ▽自分より他の人をもっと大切な人と考える。
- ▽家庭の責任（家事）を果たす。
- ▽悪い影響から自分を守る。
- ▽しつけで両親の間を裂かない。

これらふたつの家庭のあり方をジムとリンダに説明してから、私は彼らの家庭を良く表している形はどちらかと尋ねました。ふたりは子ども中心の家庭を選びました。

長年にわたって、怒る子どもの問題を抱える両親に同じ質問をしてきましたが、圧倒的多数が、同じ答えをしました。

カウンセリングを進めていく中で相談者は、聖書的な原則、すなわち、「家庭は、子ども中心の家庭から神中心の家庭に変わっていく必要がある」ということを理解し、それを実行しなければなりません。それを行うとき、緊張、対立、いらいら、絶望などが、調和、対立の解消、平和、希望へと、徐々に変わっていきます。イエス・キリストは罪人を愛し、贖ったお方であり、さまよう者の良き羊飼いであり、貧しい人々の大いなる医者です。

今日、非常に多くの家庭がそうであるように、もしあなたの家庭が神中心ではなく子ども中心の家庭となっているなら、次の章で説明する聖書の原則によって、混乱が支配している家から、キリストの平和が支配する家に移行する備えを行うことができます。（この続きは「キれる子どもたち」（小社刊）「第2章」をご覧ください。）◇

格安チャーターバス ■東京 ■大阪

安くて快適、大好評！ ※先着50名 お急ぎください！

- 東京発 11/20 (木) 午前8時発⇒白馬 (グリーンプラザ) 午後2時着予定
- 東京着 11/22 (土) 白馬 (グリーンプラザ) 午後2時30分発⇒午後7時30分着予定/往復5500円
- ☆大阪発 11/20 (木) 午前7時発⇒白馬 (グリーンプラザ) 午後2時着予定
- ☆大阪着 11/22 (土) 白馬 (グリーンプラザ) 午後1時30分発⇒午後7時30分着予定/往復6500円

その他の交通手段のご案内

☆行きの手段 (11月20日) ※送迎→ (ホテル送迎バス: 完全予約制)

・新宿より高速バス (片道¥4700、往復¥8500) 京王高速バス: 予約制 <http://www.highwaybus.com>、03-5376-2222

A 新宿西口発 8:00 ⇒ 白馬町着 12:25 ⇒ 白馬町発 (送迎) 13:50

B 新宿西口発 9:00 ⇒ 白馬町着 13:25 ⇒ 白馬町発 (送迎) 13:50

・新宿より電車 (特急) (片道¥7560~)

A 新宿駅発 (あずさ3号) 7:30 南小谷駅着 11:41 ⇒ 南小谷発 (送迎) 11:55

B 新宿駅発 (スーパーあずさ5号) 8:00 ⇒ 松本駅着 10:37 ⇒ 松本駅発 (JR) 11:08 ⇒ 南小谷駅着 13:01 ⇒ 南小谷駅発 (送迎) 13:10

・東京より新幹線 (片道¥7770~)

A 東京駅発 (あさま513号) 9:48 ⇒ 長野駅着 11:17 ⇒ 長野駅発 (送迎) 12:10

B 東京駅発 (あさま515号) 10:24 ⇒ 長野駅着 12:00 ⇒ 長野駅発 (送迎) 12:10

C 東京駅発 (あさま519号) 11:16 ⇒ 長野駅着 12:49 ⇒ 長野駅発 (路線バス: 白馬乗鞍行き) 13:00 ⇒ 白馬乗鞍着 14:35 ⇒ 白馬乗鞍発 (送迎) 14:35

・名古屋方面より電車 (片道¥6620~)

A 名古屋駅発 (ワイドビューしなの5号) 9:00 ⇒ 長野駅着 11:52 ⇒ 長野駅発 (送迎) 12:10

☆帰りの手段 (11月22日) ※ホテル発→ (ホテル送迎バス: 完全予約制)

・新宿まで高速バス: ホテル発 14:30 ⇒ 白馬町着 ⇒ 白馬町発 15:35 ⇒ 新宿西口着 20:00

・新宿まで電車 (特急): ホテル発 13:50 ⇒ 南小谷駅着 ⇒ 南小谷駅発 (あずさ26号) 14:23 ⇒ 新宿駅着 18:34

・東京まで新幹線: ホテル発 13:00 ⇒ 長野駅着 ⇒ 長野駅発 (あさま532号) 14:57 ⇒ 東京駅着 16:32

格安チャーターバス (先着50名) & ホテル送迎バス申込書

FAX 03-5155-9213 or 036-862-8648

ご希望のバスに○をつけて下さい

■格安チャーターバス 東京 大阪

ご希望の乗車場所と時間をご記入下さい。

■ホテル送迎バス 乗車場所 行き () 帰り ホテル発
時間 行き () 帰り ()

代表者名 () 乗車人数 () 人

ご住所 ()

携帯番号 ()

チア・にっぽん 関東合同学習会トライアル 第2回開催せまる！

月1回程度、学びや体育、交わりが持てたらという皆さんの要望を受け、実現した第1回関東合同学習会トライアル。その第2回がいよいよ近づいてきました！

午前中は、今回の特別企画として、水中写真家の海島晴由さんをお迎えし、「チャーチ&ホームスクーラーでもできるカメラ講座」(15分)を開催することになりました(詳しくは9ページを参照)。午後からは前回に引き続き、特別講師の藤井一朗さん(九重部屋公認トレーナー)をお招きし、合同体育の時間を持ちます。「本当に楽しかった。大人の体操もあって、すごく良かった！」と、前回参加した皆さんからも好評を得ています。

体育の途中では、親御さん、先生方対象の「年齢別・運動神経を伸ばすための運動プログラムミニセミナー2」(約20分/藤井一朗さん)も予定しています。



日時：9月29日(月) 開場…午前10:00 スタート…午前10:30(終了予定時刻 午後3:00)

場所：国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・代々木)センター塔309号室 集合

スケジュール：午前中は、普段使っているそれぞれの教材で自由学習。午後は、体育の特別クラス。

特別講師：海島晴由さん(水中写真家)、藤井一朗さん(米国公認スポーツトレーナー、九重部屋公認トレーナー)

対象：どなたでも大歓迎です。積極的に、ご参加ください(ベビーシッター等はありませんが、赤ちゃん等一緒に参加でOKです。気分転換にどうぞ！)

持ち物：普段使っている教材、その科目の参考書(もし、急に質問があっても、誰か親御さんやチア・スタッフがその場で答えられるように-)。筆記用具、体育館シューズ、運動できる服装

参加費：大人(中学生以上) 700円 + 590円(食費実費)

小学生以下 500円 + 540円(4歳以上は食費実費)

(※郵便振替、あるいは銀行振込にてお支払いください。振込先の詳細は9ページ)

9月29日(月) 関東合同学習会 参加申込書

ふりがな	(携帯)		
代表者ご氏名	お電話		
(〒)	ご住所		
参加費	大人(中学生以上) 1290円 × ()人	子ども(4歳以上) 1040円 × ()人	子ども(3歳以下) 500円 × ()人 合計 ()円
			お支払い方法 <input type="checkbox"/> 郵便振替 <input type="checkbox"/> 銀行振込
参加者ご氏名&性別&年齢			
ふりがな			
	男・女 歳	男・女 歳	男・女 歳
ふりがな			
	男・女 歳	男・女 歳	男・女 歳

だ、痛みや違和感が、ケガをした左足に若干、残っ

第2回関東合同学習会 特別企画 「チャーチ&ホームスクーラーでもできるカメラ講座」

講師：海島晴由さん（水中写真家）

今回の学習会の特別企画として、水中写真家の海島晴由さんをお招きし、「チャーチ&ホームスクーラーでもできるカメラ講座」を午前11時から約15分（予定）、開催することになりました！ 小・中学生にもわかりやすく語ってくれます！ どなたでもご参加ください。

◇

海島さんは、1989年に富士フィルムネイチャーフォトコンテストで銀賞を受賞、第32回ニッコール特選など数々の受賞を果たし、1993年には写真展を開催しました。

そんな海島さんがクリスチャンとなったきっかけは、自身が撮った1枚の写真でした。ある時、トゲトサカと呼ばれる赤いサンゴの中に、1.5センチほどの小さなサラサエビが潜んでいるところを発見。ストロボを上から当て、木漏れ日のように光がエビだけに当たるように狙いながら何枚かを撮影しました。

後日、現像した1枚の写真を見て思わず息を飲みました。一筋の光がエビだけに当たり、エビの体の鮮やかな縞模様が浮き出ている、一瞬を止めてしまうほどの美しさだったのです。

サラサエビはどこにでもいるようなエビ。しかし、写真に写し出されたエビは、見事にデザインされた衣装で着飾り、舞台の主演を務めるプリマドンナのようだったと言います。

「これは偶然にできたものではない。このエビのデザインをした創造主がいる」という思いが頭に浮かび、その思いは徐々に確信へと変わっていきました。その思いを与えたきっかけは、さかのぼること30数年前の高校生時代、クリスチャンだった同級生が「進化論は間違っている」と熱心に主張していた言葉でした。

「神が創造された海の生き物たちの写真集を作りたい」と思い立ち、数年後、出版の話が決まります。ところが、なかなか具体的に編集作業が始まらないでいたところ、不思議なことにその数カ月後、洗礼を受ける決心をした日に、編集作業が始まったのです。

海島さんを救いへ導くきっかけを作ったサラサエビの写真は、チア・にっぽんの「りか1」教科書の表紙を飾っています。また、海島さんの記事はマガジン8号のカラーページにも掲載されています。

普段なかなか聞けないカメラの話を、ぜひこの機会に！



海島さんを救いへと導いたサラサエビの写真は、「りか1」教科書の表紙にもなっています。



マガジン8号のカラーページに掲載された海島さんの記事。

※参加費のお振込先は下記までお願いいたします。

郵便振替

00190-3-35461 チア・にっぽん事務局
※備考欄に「関東合同学習会 参加費」と明記ください。

銀行振込

三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店
普通 1746716
ホームスクーリング・ビジョン (株)

サマーキャンプ2008 アンケート (後編)

・お世話をしてくださった方々、LITの子供たち、そして何よりもこのキャンプへと導いてくださった神様に感謝でいっぱいです。こんなに楽しく、感動させられたキャンプは初めてです。(兵庫 松本八千代)

・今回が2度目になりますが、毎回大きな励ましを受けています。ありがとうございます。(東京 堀井洋二)

・初めての参加でしたが、とても充実した3日間でした。私はホームスクーリングを知らずに参加したので、初めてホームスクーリングの話も聞き、とても驚きと、でも知ってよかったなと思いました。子どもたちも、とても楽しめてよかったです。(匿名希望)

・花火が最高でした(兵庫 松本信章)

・LIT、良かったです。よく訓練されているようでした。会場が新しい場所で新鮮でした。新しいビーチも貝がらがなく、安心して遊べたのが良かったです。雨の中の海水浴、波乗りが楽しかった。(群馬 矢島利幸)

・すべてのプログラムにおいて綿密な計画と祈りを感じさせる充実感を感じました。ほんのわずかな時間の交わりでしたが、我が家の問題点をずばり言い当てた(指摘してくださった)稲葉さん、サスガだなと思いました。祈りつつ主にあって、問題に立ち向かいたいと思います。アドバイスと励ましを本当にありがとうございます。感謝です。(東京 亀井賢哉)

・楽しかったです。(神奈川 尹恩周)

・主を賛美します。あらゆる点で100%満たされました。心から主に、そしてスタッフに感謝いたします。子どものしつけについても具体的に指摘し、指導していただき有難うございました。子育て(スパンク)がんばります。主を愛する子、主に仕える子を目指していきます。感謝です。(東京 亀井正恵)

・とても楽しくあつという間の3日間でした。子供たちも楽しく過ごし、来年も絶対来たいと言っています。リフレッシュとパワーをいただき、またがんばります。(北海道 伊藤緑)

・すごく過ごしやすかったです。それにすごく楽しかったです。もう少し日数を増やしてほしいです。(匿名希望)

・もちろん大変有意義で楽しく過ごさせていただき感謝でした! 会場が高森のキャンプは初めての経験だったので、新鮮な感じがしました。(北海道 堀江優規子)

・感激、感激、又感激の一言でした。大阪でバスに乗ってから、ドライバーのマタイさんや松岡さんたちの愛につつまれ、キャンパス生活でも本当に至れり尽せり、その上スタッフの方々の笑顔と親切な対応に心が温かくなり、日頃自分が他人に対する、又家族に対する対応を考えると反省させられました。ほんとうに神さまの愛をスタッフの皆さんを通して与えられました。心から感謝です。神さまの祝福が大いにありますように。一生忘れられない最高の旅になりました。今以上の素晴らしさは有りませんよ!!(奈良 マグナー美佳子)

・楽しかった! 参加できてよかったです。ホームスクーリングの実際についてもお話を伺うことができ、参考になりました。スタッフの方々、LITの方々に感謝します。LITの働きはすばらしかった。トイレトベ



パーが切れてたこともないし、皆がプログラムを楽しんでるときも裏で忠実に働いてのを見ました。こんな格安でこれだけ楽しい時間が過ごせて感謝です。そのためにこんなにすてきな会場を提供してくださった明泉学園の皆様と、献身的なチアのスタッフの方々に主からの豊かな祝福と報いがあるようお祈りします。(東京 成瀬太郎)

・とても良かったです。何より自分の信仰が問われ、主に従うということについてチャレンジを受けました。スタッフの方々の仕える姿勢に学ばされました。(東京 成瀬由紀子)

・初めて参加しましたが、本当に楽しく全てが最高のものとして用意されていました。神に仕え、人に仕える姿が集約されているキャンプでした。今回は、受ける幸いをいっぱい受けさせていただき感謝です。次は与える、仕える姿に変えさせていただきたいです。素晴らしいキ

キャンプを有難うございます。(東京 月城美和子)

・今回はじめて参加しましたが想像以上に楽しかったです。次回も楽しみにしています。(神奈川 金平勝広)

・もうものすごく良いキャンプで感動しました！ 盛りだくさんのプログラムを全て思い切り楽しみました。何よりも主を愛する家族がこんなにたくさん共に集まって、賛美し、食し、遊ぶ姿はエジプトを脱出して旅するイスラエルの民を思わせました。とても素晴らしいキャンプに参加することができ、感謝します！ そしてLITの皆さんの細やかで愛にあふれる働きに感動しました。有難うございました。(千葉 牧睦代)

・丸森の皆さんにお会いできて、素晴らしい証しを聞いて、大きな決心をする事ができました。本当にチアに感謝です。このようかきかけを作ってください有難うございました。神さまがより豊かに祝福されますように。(宮城 菊池ゆう子)

・明泉のスタッフやLITの子どもたちの姿を見て、大きな感動をいただきました。本当に主にあってよい訓練がなされていることを知りました。盛りだくさんのプログラムにも驚きました。ありがとうございます。(千葉 牧岳司)

・初参加でしたが、プログラムがしっかりしていてとても安心して楽しめました。フィリップさんのお話、交わりの時間のナタンさんのお話が聞いて自分の信仰について改めて強いチャレンジを受けました。皆のために、伝道のために命をかけているスタッフの姿勢を見るだけでも来る値打ちがありました。主がこの素晴らしい幼稚園を与えてくださって本当に心から感謝です。(大阪 稲葉志津香)

・日頃思っていた不安や疑問を自分だけの問題ではなく、課題を感じている方がいて、叱ることがわかって、なんだかホッとしました。いつも夏のCampでエネルギーをもらって白馬までつっぱしります。スケジュール的にもBestだと思います。ありがとうございました。(神奈川 沖田幸一)

・交わりがたくさんできて大変有意義で恵みでした。感謝します。毎年明泉の方々の模範を見せていただくことは励みです。フィリップ先生のお話からまっすぐでただ主の命令に「はい」と答え従っていくシンプルな姿勢が本当に励みでチャレンジを与えられます。ありがとうございました。(神奈川 沖田ゆかり)

・大きなチャレンジを5つ頂きました。私の頭で考えると不可能に思える。しかし人にはできないけど神様はできると信じて知恵、勇気を頂いて前進していきます。(栃木 若生千早)



・大変良かったです。スムーズで楽しいプログラムをありがとうございます。(栃木 佐藤隆之)

・すごく楽しかった。お風呂にも近くて良かったです。(栃木 中村むつみ)

・今回初参加。内容盛りだくさんで子ども達もあきるヒマがない3日間でした。LITの方がよく気づいてくれて、大変助かりました。ありがとうございます。(茨城 山下望)

・ウォーターファイト最高！でした。この楽しさはかけられなきゃわかりません。(東京 豊田宏子)

・自然に囲まれたすばらしいlocation。こんなにすばらしい教育施設で3日間サマーキャンプに参加させていただいて心から感謝。いろんな角度から企画してくださっているの、このまま来年も参加の恵みにあずかりたいです。ありがとうございました。(匿名)

・クリスチャンの友人たちとの交わりができて良かったです。元気になりました。丸森の長老方から話が聞けたことは貴重な体験でした。何事にも初めの一步があったという話に創造主の導きを知り、主をほめたたえました。(東京 桐藤眞也)

・場所が変わってなんだか新鮮でした。でもやっぱりいつも通り楽しいキャンプでした。このキャンプに参加すると夏が来た！と思います。また来たいです。(東京 桐藤友妃子)

・イエス様にある交わりをエンジョイできて感謝します。来て良かったです。来てイエス様に感謝です。食事も本当においしかったです。たくさん楽しませてくださってありがとうございます。この次会えるまで、皆さんと同じ志でがんばります。主の導きに応じること。そして主のために子どもと少しずつホームスクーリングの時間を増やしていきたい。(千葉 田中七重)

<子ども&ティーンアンケート>

- ・とても楽しかった。こんなに楽しいキャンプはめったにないと思います。LITやスタッフの人たち、またいなばさんに感しゃしたいです。(東京 堀井勇士 10歳)
- ・とてもたのしかったです。ぜったいに次回もきます。(東京 坂本りり 7歳)
- ・ウォーターファイトが楽しかった。(成田ゆり 12歳)
- ・楽しすぎ→(匿名希望)
- ・LITで働けたのがよかった! 来年もLITしたい。(東京 豊田ひとみ 14歳)
- ・LITはめっちゃ楽しかったです!! 今までは働くことが好きじゃなかったんですけど、大好きになりました☆またやりたいです!!(長野 匿名 13歳)
- ・楽しみに待っていたサマーキャンプが来てうれしいです。LITにも感謝しています。来年もチア・サマーキャンプを楽しみにしています。(宮城 田中喬士 10歳)
- ・たのしかったです。ありがとうございました。来年もよろしくおねがいします。(宮城 田中英 9歳)
- ・サマーキャンプでのLIT参加は初めてでしたが、とても楽しむことができました。(宮城 菊池雄太郎 14歳)
- ・たのしかったです。(大阪 稲葉さくら 6歳)
- ・はじめからさいごまでののしいキャンプでした。こんかいははじめてさんかしましたが、みんなとなかよくなれてよかったです。らいねんもさんかしてみたいです。(神奈川 島田いずみ 10歳)
- ・楽しかったです。(神奈川 島田ちひろ 8歳)
- ・とても楽しかったです。特にすべり台がおもしろかったです。最初すべり台をしたときはちょっとこわかったけど、最後の方は全然こわくありませんでした。(東京 松平実季 9歳)
- ・すごく楽しかった。(東京 堀井帆南 11歳)
- ・海に入ったのが楽しかった。(兵庫 松本光 12歳)
- ・馬に何回も乗れたことが一番楽しかった。(兵庫 松本蛭 5歳)
- ・とても楽しかったです。ウォーターファイト、来年もしたい!(東京 亀井義和喜 6歳)

- ・すごく楽しかったです。特にゆうらんせんに乗って、かもめにかっぱえびせんをあげたことがいんしょうにのこっています。(東京 月城真美 10歳)
- ・ウォーターファイトと海水浴がたのしかったです。(神奈川 沖田果菜 10歳)
- ・とても楽しかったです。(栃木 若生百合 15歳)
- ・ティーンエージャーの夜のイベントが初めてで楽しかったです。来年もティーンエージャーのイベントをやりたいです。とても楽しいから毎年(4回め)来てても毎回楽しいです。(北海道 堀江まい 11歳)
- ・最高でした。来年もLITをぜひやりたいです。チアの活動がんばってください。(北海道 小林拓真 16歳)
- ・楽しかったです。来年はもっと楽しくなったら良いです。現在ホームスクーリング中。(栃木 若生香織 15歳)
- ・思った以上にすごく楽しかったです。今までそんなに仲良くなかった子とも仲良くなれました。またチームワークの大切さを学ばされました。来年ももっとと仕えたいです。きたえてください。チアの大変さがわかりました。祈ってます。(長野 能登実里 16歳)
- ・すごくよかった。今回のキャンプに参加して、神様を知らない人にもっと積極的に神様の福音を伝えていきたいと思うようになった。満足。(大阪 田中純花 14歳)
- ・ウォーターファイトが超!!楽しかった。またみんなと一緒に遊びたいです。(東京 桐藤みちる 6歳)
- ・楽しかったです。また行きたいです。(東京 桐藤ひかり 8歳)



第3回チア・にっぽん杯 読書感想文大会 作品募集中!

締切り間近! まだまだ
ご応募、お待ちしております!!

良書を読むこと、書くことは、神様の栄光を現す力になります。大好評の読書感想文大会、今年も作品を大募集しています。皆様の応募、心よりお待ちしております!

◆課題図書

◎恋愛と結婚シリーズ

『聖書が教える恋愛講座』、『聖書が教える結婚講座』、『誘惑に負けないために』

◎夫婦のきずなシリーズ

『夫婦のきずなを強めるために』、『神のこころにかなう妻』

◎心に残る名作シリーズ

『花かご』、『いばらの生け垣』、『殉教』、『ヤムイモのもんだい』、『毛皮と約束』、
『エイミーの台湾日記』、『脱出』

◎教育の名著シリーズ

『キレル子どもたち』、『神の知恵と親の情熱』、『聖書が教える親と子のコミュニケーション』、『母なるあなたへ』、『社会性のワナ』

対象 ☆小学生の部 400~1600字程度
☆中高生・一般の部 800~2000字程度

締め切り 2008年9月30日

表彰式 11月 白馬セミナー

送り先 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-17-32-201
チア・にっぽん事務局「読書感想文係」



GLEEM2009年のスケジュールのお知らせ

ご好評をいただいているGLEEMの来年のスケジュールが決定しました。来年からは、春と秋それぞれの5カ月プログラムに加え、10カ月プログラムが新たに始まります。スケジュールは下記の通りです。詳細はチア事務局まで。

<5カ月春のプログラム>

出発: 2月5日
帰国: 7月8日
オプション(希望者のみ):
メキシコ宣教旅行(7/7~17)

<5カ月秋のプログラム>

出発: 7月16日(変更あり)
帰国: 12月5日
オプション: なし

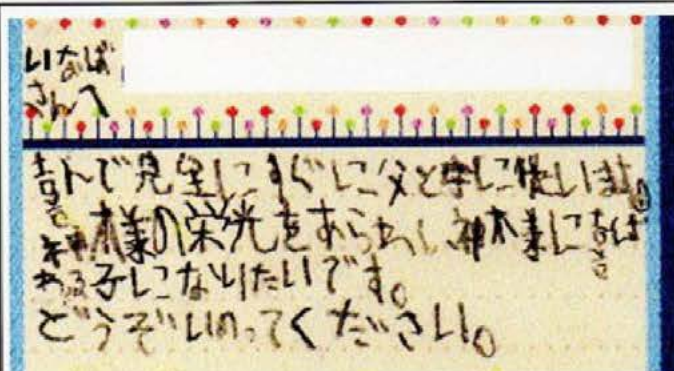
<10カ月プログラム>

※要・学生ビザ
出発: 2月5日
帰国: 12月5日
オプション(希望者のみ):
メキシコ宣教旅行(7/7~17)

秋のプログラムに現在参加中の阿部真歩さん、永遠君は、カナダ生活を満喫中! 元気に活動をこなしています!



メール&ボイス



いなばさんへ 喜んですぐに父と母に従います。神様の栄光をあらわし、神様に喜ばれる子になりたいです。どうぞいのってください。 亀井 よしわきより

8月19日、無事退院することができました！今は痛みも治まり、違和感程度になっています。ただ3週間もベッド上の生活だったので、体力が恐ろしくなくなっています。しかし、今回の入院生活では教えられたことも多かったです。一日のほとんどの時間をベッドの上で過ごし、体力もなくなり何もできなくなった自分。そんな僕を神様は救ってくださいました。今も愛してくださる。この神様のために、自分は何でもできた頃何をしてきたらうか？と問われました。また、家族の素晴らしさ！これはストレートに言うのは恥ずかしいですが、やっぱりいいと痛感しました。（特に、今回は範奈がすごく動いてくれたんです。）家族の一人一人に本当に感謝です。そして、「仙台のサマーキャンプでみんなで祈ってくれた」ことを聞いた時、どれだけうれしかったことか！これは感謝、というより感動です。これからも苦しいこと、その意味がわからないときがあるとしても、「神のなさることは、すべて時にかなって美しい」というみことばが語る神様を頼ることできる。これってすごいことだと改めて思いました。本当にお祈りありがとうございました。

大阪 那須真良樹 (16)

ハレルヤ！白馬・コンベンション、夏キャンプに参加させて頂き大きな祝福と恵みを頂きました。感謝します。

そして、この夏に小6の息子が、信仰の確信を与えられました！ハレルヤ！そのうえ『9月から、お願いだからホームスクーリングにしてください！きちんと勉強するから』と頼みこまれました。今、息子は朝5時に起きて、真剣に勉強しています。中学からホームスクーリングと思ってましたが、どのようにしたらいいのか今度、学習会に参加してみたいと思います。いろいろ教えてください。

東京 匿名

ミニホームスクール、今年の夏休み午前中だけ(午後には仕事です)やってみました。こんなに子供たちと、共にいられて、楽しかった夏休みは今までになかったです！イエス様、感謝します！主あって、チア・にっぽんのご活躍をお祈りしています。

匿名

ハレルヤ！主をほめます。いつもお世話になってます。現在、病気の娘との二人暮らしで、身動きとれずにはありますが、日本のリバイバルのために、是非、成長してほしい働きとして、ちあにっぽんのために祈る者です。実は、「したきりすずめのクリスマス」を、是非ほしいと思ひ、注文したいのですが、どうすればよいのでしょうか？ 4冊出来ればお願いします。

お問い合わせ、感謝です。「したきりすずめのクリスマス」素敵な絵本ページ等が増えて、さらにグレードアップ、目下、奮闘中です。

約80ページ、とてもいい感じに進んでいます。クリスマス前には発行できればと思っています。遅くなって申し訳ないですが、もししばらくお待ちください。主に喜ばれ、用いられる作品となるよう、どうぞ、よろしく願います。

いつもニュースレターを送っていただきありがとうございます。最近、妻の知り合いの母子家庭の小学校4年生の男の子と週に一度、自宅で遊ばせたり、聖書の勉強を始めました。もっとしっかり学ばせたいと思っています。それで、チアにっぽんには良い教材があると思ひました。小学4年生が学び始めるにはどんな教材を使ったらよいでしょうか。何かご紹介いただければと思います。それとは別に学ばせたい中学2年生の男の子もいます。

埼玉 加藤晴由

小学校4年生には 聖書3と中学2年生には聖書7や聖書10がお奨めです。それからジョシュア・ハリスの「聖書が教える恋愛講座」シリーズ、「誘惑に負けないために」等々も多くの若者に用いられています。

先日は、近隣のホームスクーラー情報を下さりありがとうございました。本当に嬉しかったです。まさか、こんなに近くにホームスクーラーの兄弟姉妹が与えられるなんて、神様に感謝せずにいられませんでした。しかも、教会に集まる4家族の全家族がホームスクーラーということで、びっくりしました。早速礼拝に参加させていただこうと思っています。印西市に引越してきたとき、ホームスクーラーがいなかったらどうしようと思っていたのですが・・・、神様は本当に素晴らしい！今回のことで、本当に励まされました。ありがとうございました！！

千葉 匿名

主の御名を賛美いたします。DVD聖書「ルカの福音書」とDVD「全力で神を愛する」無事届きました。先程、DVD「全力で神を愛する」を視聴させていただき、励まされ、反省させられ、主を崇めました。ありがとうございました。

チア・にっぽんの働きがますます祝福されますようにお祈りいたします。

匿名

NHKディレクターさんの取材を受けて ーチャーチ&ホームスクーリングの原則(パート2)

先月、NHKのディレクターさんがチア事務局を訪ねてくれました。「今、三浦光世さんを取材中で、三浦光世・綾子夫妻を4年間取材された稲葉さんからの視点も聞きたい」とのことでした。まずは、私の三浦光世さん、綾子さんの取材時代から始まり、2時間あまり、三浦文学、ご夫妻の日常生活までの楽しいインタビュー。そして後半は、「ホームスクーリングとは? 親子・家族のきずなを育むためには? 教育のあり方は?」ということで2時間、合計4時間の熱いインタビューとなりました。NHKのディレクターさんとの「ホームスクーリング」をめぐるざっくばらんなやり取り、今回は先月号ニュースレター92号に続く、後半部分をお伝えします(前半部分はwww.cheajapan.comでも見れます)。お楽しみに!

「稲葉さんはどのようにして、始めたのですか」

真祈史がロサンゼルスで小1のときに、担任の先生が和紀子に、真祈史について、冷たく意地悪なことばを発したそうです。当時、真祈史は夜中にうなされるようになっていて、和紀子は「この先生はひどい先生だ。真祈史は悪影響を受ける。転校させたら」と私に訴えました。私は巨人の星とかで育った世代です。ライオンは愛する子を谷底に落とし、はいあがってくるのを待つという話とか、聞いて育ちました。だから困難から逃げるのではなく、「がまんさせ、乗り越えさせたら」と答えました。たまたま、近くの学校で、当時2歳のエミリを受け入れてくれる学校があり、便利でもあったので、真祈史は転校しました。すると素晴らしい校長や担任の先生に恵まれて、「なんで、その先生はそんな風に言ったのか、わからない」と一緒に「義憤」してくれました。真祈史はすぐに元気を取り戻しました。

ところがしばらくして、真祈史のクラスメイトとの問題が発覚しました。その子の親は、課外活動の指導者をしていたのですが、そこでよい成績を収めるためには、自分に貢物を持ってくるよう、クラスメイト全員に命じていました。真祈史もまた、キャンディーを貢いでいた一人でした。学校では、親は先生を選べないが委ねる必要がある。素晴らしい先生に巡り合ったとしても、友達やその親の意識等、ばらばらで、選べない。どちらも聖書は警告しています。どのような人が先生になるか、気を付ける必要があると。「いったい、盲人に盲人の手引きができるでしょうか。ふたりとも穴に落ち込まないでしょうか。」(ルカ 6:39)。悪い仲間からの悪影響を真剣に考える必要があると。もちろん、愛をもちながらですが。「思い遣いをしてはいけません。友だちが悪ければ、良い習慣がそこなわれます。」(1コリ 15:33)と。

そして、和紀子は教育ってなんだろうと考え始め、親友が行っていたホームスクーリング・コンベンションを取材してみても、と僕を励ましてくれたんです。私はたくさん疑問がありましたが、取材してみると、確かに、教育学的にも、聖書的にも、筋が通った話ばかりなのですね。



稲葉ファミリーのHSスタートの頃ー大空の下、神様の創造された自然を感じることもHSの醍醐味だ

純粋培養でおぼっちゃまクリスチャンになるのでは?

でも、ひとつ、疑問が残りました。「なにか、純粋培養で、いい子は育つかもしれないけれど、線の細い、おぼっちゃまクリスチャンが育つんじゃないかな」。その時、取材スタッフが言いました。「純粋培養のどこが悪いんですか。わざわざ、バイ菌や悪に染める方がおかしいし、危険でしょう」「それもそうか」。ある方が、さらに説明してくれました。「将来はいずれ、親を離れて、社会に出ていく。でも、そのタイミングが大切。農家の方も、田植えの時期を知っておられて、根やくきがしっかりして、外のバイ菌等に耐えられるようになってから、田植えをするでしょう。それまでは、苗床やビニールハウスでしっかり、育てます。ホームスクーリングもそれと同じ。親子や家族、神様とのきずながしっかり作り上げられる環境で、成長を見ながら、養い、外に出していくわけです」。

確かに、北海道やカリフォルニアでは、セスナ機等で米をまく、じかまきといった方法で大量生産を目指す方法もあります。でも、そうしてまかれたものは、死んだり、病気になる率も圧倒的に高いです。また、鳥インフルエンザとか、感染地帯に行つて助ける医師や看護師さ

んは必要です。でも、そのみなさんは、ちゃんと防備し、知識と技術を備えてから助けにいきます。無防備なまま、幼子を、感染地帯に送ることはしないでしょ。あるいは、雑菌への抵抗力をつけるためと、ごみ箱を好んで頭からかぶらせる親はいないでしょう。責任を持って、親が育てるときに、親は子どもが今、どんな心で、どんな人々と接し、何に困り、何を考え、どう行動しているか、わかるし、矯正したり、励ましたりできます。日頃、愛ゆえの犠牲を払って、一緒に時間を過ごしているからこそ、わかるのですよね。」

ぼんやりわかり始めていた「家族」 という答えが、明確に

そして、NHKのAディレクターさんの最後の彼女のコメント。

「今、教育の様々な問題が噴出して、みんな、『親子』とか、『家族』が答えなのかなーとぼんやりと思ってますね。でも、みなぼんやりとして、どうしたらいいとか、答えがわからない。そこがずばり、明確に、語られているのですね。どうしたらよいかということがはっきりしていて驚きました。」

「真髓を捉えてくれて、感謝です。まったく、そのとおり！」

「いつか番組出てください。」

「ははは。必要あれば、喜んで協力させてください。」

「ぜひ、どれ読んだらいいか、推薦してください。今の私に必要だという本を。」

ということで、チア・マガジンやチアの教育書籍を紹介、数冊ずつ、選んでいけました。

陽子がなぜ、氷点を見出すのか

「最後に、もう一つ、質問していいですか。『氷点』で原罪が出てきますよね。なぜ、罪なき、陽子が氷点を見出すのか、そこがひっかかりますが、...。殺人者のお父さんの罪がのろいとなってつながっているということなのかなー、何なんだろうと思って、...。」

「三浦文学の核心をつく、質問ですね。まず、お父さんの罪の因果ということではありません。でも、人間の始祖、アダムのはんは関係しています。アダムが神に反抗したときから始まりすべての人間にDNAみたいに引き継がれた自己中心、憎しみ、神を神とも思わない心、原罪ですね。これがすべての人間にあり、神と絶縁させ、裁かれるべき、怒りをかっている。その原罪、自分は正しいとする傲慢な心が、純真無垢の天使のような陽子も、自分自身の心の中にあるんだ、それは恐ろしいほど、氷のように凍え、誰も寒さに耐えられないほど、冷たい、汚れたものなんだと気づいたということですね。」

すべての人間への十字架の愛と赦し



もちろん、陽子だけでなく、すべての人が、僕も含めて神の前では、罪人なのです。刑法的には殺人を犯した男のようではありません。でも、神はその心を見られません。自己中心の罪を。もし、怒って人を見るなら、その目は、殺人を犯しているというのが神の基準です。そうしたら自分はどれだけの人を殺したことでしょか。どれだけの人を犯したことでしょか。その罪は自分の力では消せないし、罪を償いきれません。その罪は、魂の死という永遠の裁きを受ける必要があると聖書はいいます。でも、神様は私たちを愛し、永遠の罰を与えたくありません。それで神様は、身代わりを用意されました。罪のない、ひとり子、キリストが、十字架で身代わりとなって死ぬことで、罰があがなわれたとする救いの道を準備されました。その無償の代価、イエス・キリストを信じるだけで、聖書を全部読んだとか、教会に通ったとかではなく、キリストを救い主と信じるだけで、すべての罪は赦される、その選択枝をすべての人間に与えたのです。この蛍光灯のランプが電線とつながって初めて輝くように、神と絶縁していた人間が的外れではなく、本来のつながりを持ち、使命を果たす新しい人生が始まります。そのことに陽子が気づいていくわけですね。」

「なるほど、そういうことですか。でも、氷点では、詳しく出てこないですよ。お父さんが、教会の前に立つとか、短くしか。」

「そこが綾子さんのストーリーテラーたるころですね。お説教にはしないのですよね。なぜ、だろうというところで終わって、読者に考えさせて、そのあとは、『続・氷点』に続きますね。さらに、自伝の『道ありき』では、自らがキリストへの信仰に導かれる証しを通して、氷点と同じテーマを、ストレートに書いていきますね。聖書の中心テーマです。神に反抗する人間の心と神の愛と赦しの福音。絶望の淵にいた綾子さんに新しい希望といのちをとすことになったキリストとの出会いの体験を、氷点では、陽子を通し、いまわしい殺人事件を通して、描いているわけですね。」

「なるほど。明日、光世さんと会うためにも参考になりました。これからもよろしくお願いします。」

2008年チア・にっぽんカレンダー

●チアにっぽん関東合同学習会トライアル (来年度は予定)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ・ 9月29日 (月) | ・ 09年 4月20日 (月) |
| ・ 09年 1月26日 (月) | ・ 6月29日 (月) |
| ・ 2月16日 (月) | ・ 7月17日 (金) |
| ・ 3月16日 (月) | |

◆国立オリンピック記念青少年総合センター (東京・代々木)

●米沢・文化センター (山形) (講師: 陽川夏枝)

10月26日 (日) TEL 0238-38-6302 (井上正人さん)

●励ましとチャレンジセミナー in 白馬

11月20 (木) - 22日 (土)

ホテルグリーンプラザ白馬 (長野・北安曇野郡)

◆主講師 ルー・プリオロ博士

同時開催!! 「ドラマケーションワークショップ」

演技のメニューを使って、楽しみながら、五感を豊かにし、豊かな人間関係を育むことをねらいとしたメソッドです。10月25日 (土) 午後2時~4時、川崎教育文化会館第1学習室、一人200円 (6歳以上)

問い合わせ、申し込みは笹岡さん (TEL 050-3311-6086、e-mail: gracefulexodus21@ark-jp.info) まで。

忙しくてなかなか郵便局までご入金に行く時間の取れない方、ご希望の多かった「クレジットカード決済」でも年会費をご入金頂けるようになりました! www.chaejapan.com までどうぞ!

会費 (1) 個人メンバー 年間 5,000円

(2) 団体メンバー 年間10,000円

郵便振替が便利な皆様、チアの働きを皆様のミニストーリーの一つとして考えて、尊い献金を考えて下さる皆様、どうぞ、こちらにお願いします。

郵便振替 00190-3-35461 チア・にっぽん事務局

(『キレル子どもたち』『神の知恵と親の情熱』著者)

<日程調整中のセミナー>

●J-HOUSE (大阪・大阪市)

TEL 06-4709-7040

●恵泉キリスト教会関宿チャペル (千葉・野田市)

TEL 04-7196-2831

●ロサンゼルス・シロアム教会 (バサデナ市)

TEL 818-599-6921

「第1回みことば書写コンクール&作品展」

対象: 幼児から中学生

締め切り: 9月30日

展示会場: 川崎市教育文化会館市民ギャラリー

展示期間: 10月24~29日、表彰式25日 (応募作品はすべて白馬セミナー会場でも展示! 詳細は事務局まで。その他、絵画、自由研究などの作品も大募集中!)

主催: 八丁習字クラブ (福治友輝)

事務局: 090-6178-2840、e-mail: lovejoy8068@nifty.com (上原知子)